

令和2年2月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和2年2月27日（木）

開会 午前9時30分 閉会 午前11時58分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 大庭委員 今村委員 飯盛委員 荒牧委員 白木原委員 吉田委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

山口教育部長 江頭学校教育担当部長 高塚教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 深町生涯学習課長 古庄文化課長 西村保育幼稚園課副課長 空閑生涯学習課副課長 松本教育総務課庶務係長

5 教育長の報告事項

- ・ 議案も多く、新型コロナウイルスの対応や議会関連のものもあるため、簡潔に報告させていただく。
- ・ 新型コロナウイルス感染症については、連日新聞等で命・健康を脅かす事案として報道されているが、今後の行事や、感染症に伴ういじめや差別、偏見等の人権問題が懸念される。冷静に、スピードをもって対応し、人権教育についてはこの時期にしっかりやっていく必要があると考えている。
- ・ 明るいニュースとして郡市対抗県内一周駅伝で小城市チームが優勝して8連覇を成し遂げられ、小城市が非常に盛り上がったことに対して本当に感謝をしている。
- ・ 子供たちの取り組みとしては、2月2日に「第25回高田保馬博士をたたえる会」において、小・中学校の子供たちの志の発表などで、自分の生き方について話をすることは本当に素晴らしいことで、今後も継続していければという思いを持った。
- ・ 先生方の表彰もあった。芦刈観瀾校の川田栄養教諭が文部科学大臣の優秀教職員表彰、小城中学校の榎原校長も教育者表彰ということで文部科学大臣表彰を受けている。また、小城中学校がキャリア教育優良学校ということで表彰を受けている。その他社会体育の中でも活躍がみられている。
- ・ 4日課長副課長会議、学校給食運営委員会。
- ・ 5日佐賀女子高校の吉木知也校長先生のじんけんふれあいセミナー講演会。今の子どもたちが、自分に自信が持てないなどマイナスのイメージを持っている事案が多く、将来像や目標を持つ機会が少なくなっているが、夢の大切さ、人間としての幹と根っこの大切さ、五感の大切さを重視しながら教育、子どもに向き合っていきたい。
- ・ 6日～7日長崎大学附属小学校研究発表会への教育委員自主研修。
- ・ 7日東部教育事務所管内教育長協議会、第60回郡市対抗県内一周駅伝大会小城市結団式。
- ・ 9日第8回小城市綱引き大会。
- ・ 10日小城市児童生徒安全確保推進会議。
- ・ 12日定例校長会、市長表敬訪問。

- ・ 13 日歴史資料館協議会、中林梧竹記念館協議会、第 4 回教育支援委員会。
- ・ 14 日東部教育事務所管内教育長協議会、第 60 回郡市対抗県内一周駅伝大会が 16 日まで開催された。
- ・ 19 日当初予算議員勉強会、うちどくフェスティバル準備委員会。
- ・ 20 日社会人権・同和教育推進協議会役員会。
- ・ 21 日東部教育事務所管内教育長協議会。
- ・ 23 日第 18 回きさらぎ少年剣道大会、津の里こどもまつり。
- ・ 26 日課長副課長会議。
- ・ 27 日定例教育委員会、一般質問市長勉強会。
- ・ 今後の予定として、3 月 2 日より定例議会が開催され、会期は 18 日までとなっている。令和 2 年度に向けて準備しているところであるがよろしく願いたい。

〔意見・質問〕

なし

6 議 事

第 1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

【議案第 25 号】

小城市学校給食センター学校給食費の改正について

【議案第 26 号】

小城市立三日月小学校学校給食費の改正について

〔説明〕

◇教育総務課長が説明

議案第 25 号小城市学校給食センター学校給食費の改正及び議案第 26 号小城市三日月小学校学校給食費の改正について、主食費、副食費ともに年々値上げが続いているという状況から、献立内容を維持することが非常に困難であるため、今回小城市学校給食センターにおいては幼稚園で月額 200 円、小中学校で月額 300 円。三日月小学校では月額 200 円を増額したい。この件については、各学校給食運営委員会でも承認いただいたところである。

〔意見・質問〕

○C 委員

他の市町と比較するとどうなるか。

○教育総務課長

唐津の東部学校給食センターは、小学校で月額 4,300 円、中学校で月額 5,000 円と小城市と同程度。神埼市の共同調理場については小学校で月額 4,500 円、中学校で 5,100 円となっている。

また、今回の改正において、改正後の金額は、芦刈の給食センターを除き給食費は同一の金額となる。芦刈町においては小学校が 4,400 円、中学校で 5,400 円と今

回の増額でも芦刈以外のセンターの金額が比較的安価となっている。

○教育長

それぞれの給食運営委員会があるが、芦刈の運営委員会での議案は。

○教育総務課長

給食費については統一化の声もあったが、以前芦刈給食センターの運営委員会の際に話がなされており、給食費を下げるということは内容も下がるため、芦刈はこの金額で行きたいとの方針と聞いている。

〔結果〕

承認

【議案第 27 号】

国民の祝日における小城市立保育園の行事の実施について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

小城市立保育園の卒園式を国民の祝日である令和 3 年 3 月 20 日に計画しているが、小城市立保育所運営規則第 10 条第 2 項の規定により教育委員会の承認が必要なため提案する。

なお、三里保育園については、来年度が最後の卒園式となるため、同日閉園式も予定している。

〔意見・質問〕

○B 委員

祝日の勤務ということで、職員の勤務の取り扱いについては。

○保育幼稚園課長

本会議後に人事関係部局と協議する。

〔結果〕

承認

【議案第 28 号】

小城市社会教育関係補助金交付要綱の一部を改正する告示

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

小城市社会教育関係補助金交付要綱について補助対象経費等の取り扱いの一部を改正する必要がある。

本要綱は、市青少年育成市民会議や婦人会等への補助金交付に関する要綱であるが、監査委員より補助金交付の対象者や対象経費の明確化が必要という指摘を受け改正するもの。

対象経費について具体化して規定する他、新たに様式を定めたところ。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

【議案第 29 号】

小城市重要無形民俗文化財の指定について

〔説明〕

◇文化課長が説明

令和元年 10 月に小城市文化財保護審議会へ諮問していたが、令和 2 年 1 月 16 日付で答申を受けたため、小城市文化財保護条例第 25 条に基づき提出するもの。

文化財名としては、小城祇園の山挽行事で、保護団体は小城市小城町の山鉾保存会。構成団体は横町区、上町区、中町区及び下町区。

答申には、ほぼ明確な歴史背景や、他地域の祇園会と比較して山鉾の製作方法も特徴があり、小城市重要無形民俗文化財として十分価値を有するものと認められると答申を受けたところ。

〔意見・質問〕

○B 委員

この行事を担当している地域は人口減少などの状況の中、一生懸命やっていた。ふるさとの歴史、伝統を受け継いでいけばそれだけの誇りも出てくる。文化財指定は意義深いもので、もっと早くやってもよかったと思う。賛成する。

○教育長

以前 700 年祭の際に一旦盛り上がったが、子どもたちの数が減っていく中でも続けられている。今回、ここ数年かけて資料も集めていただいて、改めて重要であるという認識をしたところ。

○E 委員

こういった行事が継承されていくことはよいことだと思う。

次世代につなぐという意味では、山挽行事の歴史や意義などを授業などで伝える機会を与えたほうがよいと思う。

○教育長

旧小城町のみならず旧三日月町、旧牛津町、旧芦刈町についても教育の題材として扱っていく必要は出てくるだろうと思う。

〔結果〕

承認

第 2 協議事項

【協議第 16 号】

小城市立認定こども園の園名について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

小城市立三日月幼稚園が令和 3 年 4 月に認定こども園へ移行することに伴い、園名を決定する必要があるため協議する。

園名案として小城市立認定こども園三日月幼稚園としたい。

法律の規定では、経過措置により現在の幼稚園という形から幼保連携型認定こども園へ移行する場合は、引き続き幼稚園の名称を使用することができるとあり、園歌や外部への案内表示の他、地域になじんだ名前を残す観点からこの名称で提案した。

〔意見・質問〕

○B 委員

担当課として決められたと思うが、芦刈観瀾校の場合は実行委員会等を組織して、地域公募も行いながら決定したが、今回は委員会、事務局で決定してよいか。

○保育幼稚園課長

そういった部分も含めて意見を伺いたい。一般公募したほうがよいということで

あればそういった形態も視野に入れる。

○B委員

説明責任を果たせるような決め方をしなければならない。この案件は急を要するか。

○教育長

名称については、完全に別の名称にするのであればB委員の発言にもある通り公募する選択肢も出てくる。

今回の提案は、園歌や卒園児の思い等ある中で提案しているが、令和3年開園という期限はある。

○保育幼稚園課長

夏場くらいまでに園名が決定すれば、新年度の園児募集に間に合うため問題ない。

○B委員

小城市の基本目標も「城創伝心」であり、今回も歴史を引き継ぐ形であるため成り立つと思う。

〔結果〕

了承

【協議第17号】

小城市立中学校に係る部活動の方針の一部改正について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

令和元年10月に県より「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が定められたことに伴い、小城市立中学校に係る部活動の方針の一部を改正する必要がある。

主な変更点の中で、適切な休養日等の設定については、週当たり、平日で1日以上、土曜、日曜のいずれかで1日以上部活動休養日を設ける形にしており、大会等やむを得ず参加した場合は休養日を平日に振り替えるという形としている。

また、指導体制については外部指導者と部活動指導員という表現が、外部指導者と変更されている。

今後今回の協議を踏まえて最終決定し、各中学校に周知していきたい。

〔意見・質問〕

○B委員

東京オリンピック前の世相でスポーツ一色となっているが、文化部等の文化は大切なことであるので、文武両道でよいと思う。

小城市の外部指導者の予算はどうなっているか。

○学校教育担当部長

トレーナー事業で事業を引き継いで行っており、約60万円程度。

○B委員

ある程度外部から指導者が入ってきてもらえるような予算は持っておいたほうがよい。

〔結果〕

了承

第3 報告事項

【報告第43号】

小城市認可制度に基づく指導監査及び確認制度に基づく確認監査に関する評価基準について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者に対して行う認可制度に基づく指導監査を適切かつ効果的に行うために評価基準を定めたため報告する。

地域型保育事業と小規模保育施設は指導監査を小城市が責任をもって実施しなければならないため、今回その基準を定めた。

内容により文書指摘、口頭指摘、助言と分かれているが、基準は佐賀県の子ども未来課の通知を参考に、監査内容に職員間で差が出ないように定めている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

7 その他

（１）教育委員会の共催及び名義後援事業について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

①TOSS 佐賀／全国学力・学習状況調査を踏まえた読解力向上セミナーin 佐賀

②TOSS 佐賀／第 8 回 TOSS 全国 1000 会場教え方セミナーin 佐賀

③小城少年少女合唱団／第 26 回 小城少年少女合唱団 定期発表会

④小城市三里牛尾梅まつり実行委員会／第 30 回小城市三里牛尾梅まつり

⑤小城市サッカー協会／第 14 回小城市津の里モーモーカップ少年サッカー大会

⑥一般社団法人 CIELO／香葉村真由美講演会

⑦佐賀スロヴァキア・オペラ交流の会／スロヴァキア国立オペラ 2020 佐賀公演スロヴァキア国立オペラ 2020 唐津公演

⑧能古島青少年育成協会／2020 夏休み小学生「English CAMP in 能古島」＆「Summer CAMP in 能古島」

⑨佐賀県西部発達障害者支援センター蒼空～SORA～／2020 年度佐賀県発達障害者支援センター普及啓発事業スペシャル講演会

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

（２）教育委員会辞令交付式等について

◇教育総務課庶務係長が説明

資料のとおり例年と同様に開催予定である。

教育委員の皆様には 4 月 1 日の辞令交付式及び年度始め式、4 月 3 日の教職員赴任式に参加いただきたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(3) 小城市育英学生候補者選考委員会の日程について

◇教育総務課庶務係長が説明

資料のとおり例年と同様に小城市立小学校入学式予定日の午後で開催予定である。

開催時間は例年と違い、午後3時を予定している。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(4) 令和元・2年度小城市内各園の卒業式・卒園式について

◇保育幼稚園課長が説明

別紙のとおりのお席園、時間とさせていただいた。

厚生労働省からも文書が出されているが、新型コロナウイルスの影響で、卒園児だけの参加や、会場のレイアウト、換気、時間短縮等対応を行い、私立の園は各園で判断いただくことになる。

教育委員の皆様には告辞、祝辞はお願いしたいと考えている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(5) 令和2年おぎ観桜大会日程について

◇生涯学習課長が説明

3月7日から開催される観桜大会については別紙のとおり予定していたが、新型コロナウイルス対応の影響で、3月中旬までの大会については県外からの参加がある競技を中止の方向でお願いしたいと考えており、対象の競技としては観桜少年剣道大会となっている。ほかの競技については県内からの参加ということで、現時点では予定通り実施する予定。下旬以降については、20日のバドミントン大会は競技団体による自主的な判断をお願いしている。

〔意見・質問〕

○B委員

この対応については県内の感染がない場合か。

○教育長

ない場合。あくまでも現時点の判断で、今後県内発生時は中止となる。

○B委員

このような状況であるので各団体には理解してもらう必要がある。体育協会と連携をとって進めていく必要がある。

〔結果〕

了承

(6) 郡市対抗県内一周駅伝大会結果について

◇生涯学習課長が説明

2月14日から16日まで行われた第60回郡市対抗県内一周駅伝大会の結果について、小城市は8連覇を達成した。

チームの目標であった3日間日間賞も達成した。

〔意見・質問〕

○教育長

この8連覇については小城市としても元気をもらったところ。

〔結果〕

了承

(7) 新型コロナウイルスへの対応について

◇教育部長が説明

現在、市では、新型コロナウイルス感染症対策情報連絡室が立ち上がっており、対応としては、職員のマスク着用や、マスク、消毒薬の備蓄状況の確認を行っている。

各省庁からの通知、マニュアルについては情報連携を行って対応しているところ。

◇学校教育担当部長が説明

昨日2月26日に県立校の対応が出されており、現状のとおりとなっている。式行事もマスク着用や消毒液設置、換気等の対応をお願いされたところ。教育委員会の告辞については、文部科学省から指示も出ているように紙配布での告辞対応を提案させていただく。

県内発生、市内発生段階で、参加の制限等の対応を検討したいと考えている。

◇文化課長が説明

文化課所管行事は3月1日の書に親しむ日、3月14日の古文書講座、3月10日からの肥前狛犬と肥前鳥居に関するパネル展と付随する歴史講座を中止している。

◇生涯学習課長が説明

2月28日から3月1日まで開催されるひな祭りは実施するが、呈茶や甘酒の提供は取りやめることとしている。

〔意見・質問〕

○B委員

告辞があつて式行事がある側面もある。祝辞いただく来賓との兼ね合いもあるため、紙だけの告辞は検討の余地はないか。一方で紙なら学事概要にとじこむ形もあるが。

○教育長

紙での告辞については時間短縮が目的であるので、告辞を短くする形もあるし、状況も日々変化しているところでもある。県内での発生があつた場合は紙での告辞も考えなければならないが、現状がそのまま続くようであれば短縮して告辞を行うこともよいと思う。

○D委員

来賓にも時間短縮の配慮をお願いしておくべきと思う。

○教育長

県内発生が確認されていない現時点では、時間短縮して告辞を行う方向で進めたい。

○学校教育担当部長

取り急ぎ告辞案を作成している。短くする部分があれば対応するが。

○教育長

現状でも短くしていた状況であるので、この案で準備させていただく。

〔結果〕

了承

8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 3月26日（木） 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2－6会議室

9 議 事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（非公開） [承認]

【議案第30号】

令和2年第1回小城市議会定例会における教育委員会所管議案について [承認]

【議案第31号】

小城市立小中学校教職員の人事異動について [承認]

第2 報告事項

【報告第44号】

就学援助の認定について [了承]

【報告第45号】

教育委員会事務局職員の育児休業について [了承]

【報告第46号】

教育委員会事務局職員の休職について [了承]